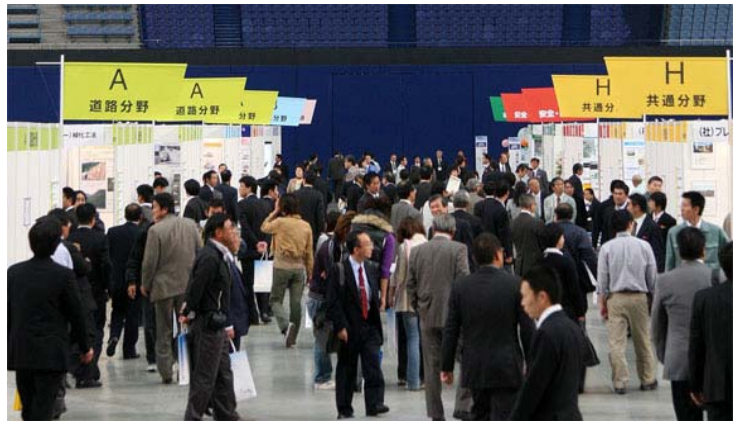




「建設技術フェア2006 in 中部」は10周年目を迎え、ナゴヤドームで盛大に開催されました。

「建設技術フェア2006 in 中部」は、官公庁・学術団体・建設業団体等、41機関（昨年39機関）による実行委員会が主催団体となり、平成18年11月8日(水)・9日(木)の2日間、ナゴヤドームにおいて開催いたしました。

「豊かで安全なくらしと 環境の調和をめざして」をサブタイトルに「安全で不安のない暮らしの実現」、「良好な環境を取り戻し美しく持続可能な国土の形成」、「快適で生活コストの安い暮らしの実現」、「国際競争力を高め活力ある社会の実現」及び「誰もが社会の一員であることを実感できる社会の実現」の5つのテーマに、221出展者から展示・実演がなされ、また、地域からの情報発信として岐阜県・静岡県・愛知県・三重県・長野県において収集・認定している新技術・新工法、リサイクル製品について、36出展者から展示・実演がなされ、2日間で延べ14,100人の入場者を迎えることができました。



特に今年の建設技術フェアin中部は10周年を記念した「からくり特別記念講演会」や「パネルディスカッション等」を開催したことにより、新たな参加者を集めることが出来ました。また会場内は例年と同様に、展示ブースは活気に溢れ、参加型体験コーナーにも家族連れが増えるなど、好評のうちに終了いたしました。



「建設技術フェア2006 in 中部」来場者数

	来場者数
官公庁	2,250人
企業	7,700人
一般	1,550人
学校関連	2,600人
合計	14,100人

主催：建設技術フェアin中部実行委員会（官公庁・学術団体・建設業団体等41機関等）

後援予定：愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、中部経済連合会、名古屋商工会議所、中日新聞社、NHK名古屋放送局、中部日本放送、東海テレビ放送、日刊建設工業新聞社、日刊建設通信新聞社、日刊建設産業新聞社、建通新聞社、中部経済新聞社

【問い合わせ先】

実行委員会事務局(国土交通省中部技術事務所内) TEL052-723-5705 FAX 052-723-5758  
 URL <http://www.cbr.mlit.go.jp/chugi/fair/>